



平成31年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成31年1月11日

上場会社名 コーナン商事株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7516 URL http://www.hc-kohnan.com/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 疋田 直太郎
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役・上席執行役員 (氏名) 宮永 俊一郎
 システム部・経理部・財務部・
 IR広報室・グループ管理部担当 TEL 072 (274) 1621
 四半期報告書提出予定日 平成31年1月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家向け）

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年2月期第3四半期の連結業績（平成30年3月1日～平成30年11月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年2月期第3四半期	253,842	6.2	16,662	17.1	15,177	14.4	8,835	7.5
30年2月期第3四半期	238,958	—	14,232	—	13,262	—	8,221	—

(注) 包括利益 31年2月期第3四半期 8,787百万円 (5.8%) 30年2月期第3四半期 8,303百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年2月期第3四半期	256.23	256.16
30年2月期第3四半期	238.42	238.36

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年2月期第3四半期	327,591	112,407	34.3
30年2月期	299,278	105,375	35.2

(参考) 自己資本 31年2月期第3四半期 112,407百万円 30年2月期 105,375百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年2月期	—	25.00	—	25.00	50.00
31年2月期	—	26.00	—		
31年2月期(予想)				26.00	52.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

31年2月期中間配当金の内訳 普通配当 25円00銭 記念配当 1円00銭

3. 平成31年2月期の連結業績予想（平成30年3月1日～平成31年2月28日）

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	323,700	2.4	18,500	6.5	17,000	5.1	10,200	1.7	295.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	31年2月期3Q	34,682,113株	30年2月期	34,682,113株
② 期末自己株式数	31年2月期3Q	199,928株	30年2月期	200,473株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	31年2月期3Q	34,481,843株	30年2月期3Q	34,481,137株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

当社は、平成31年1月11日（金）及び1月17日（木）に機関投資家向け説明会を開催する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
3. 補足情報	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期におけるわが国経済は、輸出や生産活動が持ち直し、回復の兆しがみられました。

個人消費は、実質総雇用者所得の増加傾向が続くなかで緩やかに回復しました。また、設備投資は、企業収益の改善を背景に底堅く推移しました。先行きについては、設備投資や個人消費などの内需がけん引役となり、緩やかに回復するとみられますが、米中貿易摩擦の拡大や保護貿易主義の台頭により、不透明な状況が続いております。

なお、当社店舗がドミナント展開している関西圏の景気は、緩やかな改善傾向が続きました。自然災害が相次いだことなどが企業マインドの下押し要因となった可能性はあるものの、企業部門では、設備投資が拡大傾向を維持しており、個人消費も所得・雇用環境の改善が続いたことなどから底堅く推移しました。

そのような中、当社は、平成30年4月に今後3年間を見据えた「第2次中期経営計画(2018-2020)～もっと大好きや!!コーナン～」を公表しました。

今次中期経営計画は、アクセルオン大作戦として、商品力の強化とグループシナジーを最大限に発揮することを軸に、お客様満足度と従業員満足度の向上を図り、当社が日本を代表するホームセンターとなるための足がかりと位置付けており、現在、計画達成に向け各種施策に取り組んでおります。

店舗拡充の分野では、ホームセンターコーナン7店舗、コーナンプロ10店舗を出店した他、ホームセンターコーナン2店舗を閉店したため、当第3四半期連結会計期間末現在の店舗数は351店舗(ホームセンターコーナン271店舗、コーナンプロ70店舗、ホームセンタービーバートザン6店舗、ビーバープロ4店舗)となりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、営業収益253,842百万円(前年同四半期比6.2%増)となりました。商品部門別では、塗料・作業用品、木材・建材、工具、金物・水道及びペット用品などが堅調に推移しました。また、円高などを背景とした値入率の改善により、売上総利益率は37.4%と前年同四半期比0.4%向上し、売上総利益は91,061百万円(前年同四半期比7.7%増)となりました。営業収入は10,389百万円(前年同四半期比0.1%減)となり、新規出店などに伴い販売費及び一般管理費は84,788百万円(前年同四半期比5.0%増)となりましたが、営業利益は16,662百万円(前年同四半期比17.1%増)となりました。

経常利益は、営業外収益が減少したことなどにより15,177百万円(前年同四半期比14.4%増)となり、減損損失を2,372百万円計上したことから、親会社株主に帰属する四半期純利益は8,835百万円(前年同四半期比7.5%増)となりました。

なお、上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半連結会計期間末の総資産額は前期末より28,312百万円増加し、327,591百万円となりました。その主な要因は現金及び預金が6,709百万円、新規出店などに伴い商品及び製品6,524百万円、有形固定資産12,803百万円増加したことなどによります。

負債総額は前期末より21,281百万円増加し、215,183百万円となりました。その主な要因は買掛金8,930百万円、長期借入金11,187百万円増加したことなどによります。

純資産は前期末より7,031百万円増加し、112,407百万円となりました。その主な要因は利益剰余金7,076百万円増加したことなどによります。自己資本比率は34.3%となり、前期末比0.9%低下しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績見込みとしては、営業収益323,700百万円、営業利益18,500百万円、経常利益17,000百万円、親会社株主に帰属する当期純利益10,200百万円と見込んでおります。

上記金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,563	13,273
売掛金	4,380	5,962
商品及び製品	62,510	69,035
原材料及び貯蔵品	791	711
繰延税金資産	1,458	1,499
その他	5,509	6,725
貸倒引当金	△288	△283
流動資産合計	80,925	96,924
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	95,518	98,926
土地	38,633	48,131
リース資産(純額)	23,898	22,871
建設仮勘定	977	1,192
その他(純額)	4,363	5,072
有形固定資産合計	163,391	176,195
無形固定資産		
のれん	900	818
その他	5,652	5,663
無形固定資産合計	6,552	6,481
投資その他の資産		
投資有価証券	2,398	3,711
差入保証金	43,297	41,446
繰延税金資産	685	1,156
その他	2,051	1,699
貸倒引当金	△25	△24
投資その他の資産合計	48,408	47,989
固定資産合計	218,352	230,666
資産合計	299,278	327,591

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成30年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	22,031	30,961
電子記録債務	1,813	1,938
短期借入金	2,500	1,000
1年内返済予定の長期借入金	27,624	29,811
リース債務	1,657	1,791
未払法人税等	3,444	2,608
賞与引当金	1,457	2,297
その他	10,251	11,893
流動負債合計	70,779	82,303
固定負債		
長期借入金	65,262	76,449
リース債務	26,338	26,680
受入保証金	12,276	11,855
商品自主回収関連損失引当金	1,469	1,353
資産除去債務	6,462	6,647
その他	11,314	9,892
固定負債合計	123,122	132,879
負債合計	193,902	215,183
純資産の部		
株主資本		
資本金	17,658	17,658
資本剰余金	17,921	17,921
利益剰余金	69,935	77,012
自己株式	△415	△413
株主資本合計	105,099	112,179
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	311	291
繰延ヘッジ損益	△35	△62
その他の包括利益累計額合計	276	228
純資産合計	105,375	112,407
負債純資産合計	299,278	327,591

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年3月1日 至平成30年11月30日)
売上高	228,555	243,452
売上原価	143,973	152,391
売上総利益	84,581	91,061
営業収入	10,403	10,389
販売費及び一般管理費	80,752	84,788
営業利益	14,232	16,662
営業外収益		
受取利息	77	55
為替差益	213	134
匿名組合投資利益	131	138
その他	348	208
営業外収益合計	769	536
営業外費用		
支払利息	1,594	1,735
その他	144	285
営業外費用合計	1,738	2,021
経常利益	13,262	15,177
特別利益		
受入保証金解約益	359	308
その他	12	39
特別利益合計	371	348
特別損失		
減損損失	1,231	2,372
その他	14	20
特別損失合計	1,245	2,392
税金等調整前四半期純利益	12,389	13,133
法人税、住民税及び事業税	4,586	4,782
法人税等調整額	△418	△485
法人税等合計	4,167	4,297
四半期純利益	8,221	8,835
親会社株主に帰属する四半期純利益	8,221	8,835

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成29年3月1日 至 平成29年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成30年3月1日 至 平成30年11月30日)
四半期純利益	8,221	8,835
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	83	△20
繰延ヘッジ損益	△1	△27
その他の包括利益合計	82	△47
四半期包括利益	8,303	8,787
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,303	8,787
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. 補足情報

商品部門別売上高明細表

商品部門別	金額(百万円)	前年同期比(%)
ホームインプロブメント (DIY用品)	101,462	110.7
ハウスキーピング(家庭用品)	92,156	102.3
ペット・レジャー (ペット・レジャー用品)	44,169	103.6
その他	5,663	136.5
合計	243,452	106.5

(注) 1. 商品部門別の各構成内容は、次のとおりであります。

- (1) ホームインプロブメント (木材、建材、工具、金物・水道、塗料・作業用品、園芸用品、園芸植物、資材、エクステリア、住設機器、リフォーム)
- (2) ハウスキーピング (ダイニング用品、インテリア、電材・照明、日用品、収納用品、薬品、履物・衣料、家庭雑貨品、家電、介護用品、フード、酒類)
- (3) ペット・レジャー (カー用品、ペット用品、文具・事務用品、サイクル・レジャー用品)
- (4) その他 (100円ショップ、書籍、自動販売機、灯油)

2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。